

# こくみん共済coop

2024.JUL  
Vol.111

機関誌こくみん共済 coop 掲載記事

## 電子ブック化



こくみん共済 coop  
公式キャラクター  
ビットくん

トップインタビュー



産別・広域労組  
推進事例紹介



労済論壇・  
シリーズ産業



被災者  
生活再建支援法



トップインタビュー

「たすけあい」の精神を忘れず、  
組織力をより強化することで  
スケールメリットを活かした共済へ

日本化学エネルギー産業労働組合  
(JEEC連合)  
堀谷 俊志 会長

こくみん共済 coop 中央推進会議 NEWS  
第88回全体会議

広域労組における  
共済制度推進の実例(第41回)  
三菱重工グループ労働組合連合会

組織推進部NEWS

特集  
機関誌こくみん共済 coop  
創刊111号記念  
「インタビュー記事の電子ブック化」

ファイナンシャル・プランニング講座  
「新団体系年金共済」のススめ

訪問先のご近所グルメ

## こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

## CONTENTS

## トップインタビュー

## 「たすけあい」の精神を忘れず、 組織力をより強化することで スケールメリットを活かした共済へ

日本化学エネルギー産業労働組合(JEC連合)

堀谷 俊志 会長

4

## こくみん共済 coop 中央推進会議NEWS

## 第88回全体会議

8

## 広域労組における共済制度推進の実例[第41回]

## 三菱重工グループ労働組合連合会

10

## 組織推進部NEWS

## 経過報告・活動計画 全国説明会

12

## 特集

## 機関誌こくみん共済 coop 創刊111号記念 ～インタビュー記事の電子ブック化～

14

## ファイナンシャル・プランニング講座

## 「新団体年金共済」のススメ

生活経済研究所長野 塚原 哲 16

## 訪問先のご近所グルメ 東京・港区 二代目 魚屋町

19

## こくみん共済 coop Vol.111 読者アンケート&amp;プレゼント

20

### WEB こくみん共済coop

誌面はWEBでもご覧いただけます。


<https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai>

たすけあいの  
輪をむすぶ



こくみん共済 coop  
公式キャラクター  
ビットくん

# こくみんLifeサポート

安心の保障と生活応援であなたの暮らしを支える



## 保障設計サポート

「もしも」に備える最適な保障設計をさまざまな方法でサポートします。

「もしも」の  
安心を提供



人の  
保障

家の  
保障

車の  
保障

安心の保障を  
提供する方法



協力団体



共済ショップ・訪問



オンライン相談



公式アプリ



## 生活設計サポート

組合員特典価格で「もしも」の事前・事後や  
生活全般をサポートします。

サービスは約 **18万種類**！



・健康診断  
・訪問医療など



・住宅の耐震診断  
・修繕など



・車検  
・ロードサービスなど



・旅行予約  
・出産準備など

※掲載サービスは一例。イラストはイメージです。予告なく変更する可能性があります。

ショートムービー公開中！〈公開期限：2025年5月31日まで〉

日常生活サポート活用編

<https://youtu.be/d5yWZB5xiq?zsi=IT9P6FEIwB8rGo6>


公式アプリ活用編

[https://youtu.be/-AFoU0IoXZs?si=STI\\_Z6sI9Lz92EwB](https://youtu.be/-AFoU0IoXZs?si=STI_Z6sI9Lz92EwB)


アプリのダウンロードは  
こちらから



iOSの方はこちら

App Store

※「iPhone」「App Store」は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。  
※「iPhone」の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。  
※「iOS」は、米国およびその他の国々における Cisco の商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。

Androidの方はこちら

Google Play



※「Android」「Google Play」は、Google LLC の商標または登録商標です。

〔ご注意〕未成年の方はご利用いただけません。また、所属している団体によってはご利用いただけない（一部機能を制限している）場合があります。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉  
coop

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神のもとで、組合員の皆さまの安心とゆとりのある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

## 「たすけあい」の精神を忘れず、組織力をより強化することでスケールメリットを活かした共済へ

日本の化学エネルギー産業を代表するJEC連合。業種別部会活動を柱に、ネットワーク型の組織として、さらなる運動を展開しています。昨年7月の定期大会で会長に就任された堀谷 俊志さん。同年10月に、スケールメリットを活かしたJEC生命共済「パーフェクト」医療プラン（休業保障プラス）を新たに導入しました。今回は、JEC連合を取り巻く現状や、産別・単組による共済推進の意義、こくみん共済coopとの関わりについてなど、さまざまなお話を伺いました。

### 加盟単組の組織拡大と中小企業への支援が肝心

— 本日はお忙しいところ、ありがとうございます。各運動方針の取り組みや昨年導入された「JEC生命共済パーフェクト」の医療プラン（休業保障プラス）をはじめとする共済活動、こくみん共済coopとの関わりなどについて、お聞かせください。まずは、会長の自己紹介をお願いします。

堀谷 ● 私は三菱ケミカル労働組合の出

身です。2017年に三菱化学、三菱樹脂、三菱レイヨンの3社が合併しました。それに伴い、翌年4月に3つの組合が統合して新しい組合が発足しました。結成当初は、まだ各労組の産別活動を継続していました。やがて、それぞれの産別を知ることによって、それぞれの産別を知ることによって、JEC連合に加盟させていただきました。

私の組合役員歴のスタートは、三菱レイヨン労働組合大竹支部に遡ります。22歳当時、会社の部長に呼び出され、「組合から執行委員になって欲しい」と声がかかったので、やってみ

ろー」と言われたのが、きっかけです。「はい」か「YES」しかない時代で、あまり深く考えもせず、断ることを知らずに流れて引き受けてしまいました。以来、かれこれ30年以上も労働運動に関わっています。

先日別のインタビューで、動物に例えるなら？と質問され、「マクロ」と即答しました。泳ぐのをやめると死んでしまうため、眠っている間でもずっと泳ぎ続けるマクロのイメージに似ているからです。

私もじつとしてるのが苦手、日々動き続けています。単組の委員長時代も、産別の会長となった今でも、

全国を飛び回って「加盟組合の人と会って話をすること」を常に意識しています。何よりも、組合員にとって身近な存在でありたいと思っています。JEC連合加盟単組の皆さんには、ぜひ気軽にお声がけいただきたいです。

座右の銘は「荒馬の轡は前から」です。難しい問題に対処するには、真正面から堂々とぶつかった方がよいという意味です。言葉通り、いかなる難局でも逃げずに正面から正々堂々と対峙し、間違いに気づいたらすぐに「ごめんなさい」と謝れるよう、心がけたいです。



### 日本化学エネルギー産業労働組合（JEC連合）会長

ほりたに しゅんじ  
**堀谷 俊志 さん**

●プロフィール  
2018年 三菱ケミカル労働組合発足 中央執行委員長就任  
2023年7月 JEC連合 会長就任  
2023年8月 連合副会長就任  
出身地：山口県  
趣味：シーカヤック（宿泊＋お酒付き）、浜田省吾ファンクラブ会員  
座右の銘：荒馬の轡は前から

持・発展にも通じます。

資源が乏しい日本において、GXを加速させることは、エネルギーの安定供給につながります。さらに、経済を再び成長軌道へと戻す起爆剤となる可能性も秘めており、化学・エネルギー産業はそのカギを握っています。皆で知恵を絞る、この変化をチャンスに変えていきたいと考えています。

現在力を入れている重要な取り組みは、会長就任以来さまざまな場で述べている「組織拡大」です。これには、未組織労働者を減らすという社会的な責任も含まれます。

産別は加盟単組からの加盟費で運営しているのは、言うまでもありません。活動領域の拡大や各種取り組みの強化によって、加盟単組へのサービスを向上させるには、組織拡大が必須です。その点を役員に常に意識するようにお願いしています。

また、JEC連合の活動が、加盟単組のみならず、組織外からも評価されるのが単組を減少させない活動につながると思っています。いくら加入数を増やしても、脱退する単組が多ければ意味がありません。その両輪をしっかりと回すことで、組織拡大に繋がっていきたいと考えています。

最近、嬉しい知らせがありました。連合2024年度の登録人員が発表さ

— 次に、JEC連合ならびに化学・エネルギー関連産業について伺います。近年、新型コロナウイルス感染症や国家間の紛争、急激な物価高騰など、日本の社会や経済にも大きな影響を与える出来事が続いています。JEC連合を取り巻く近況や、力を入れている取り組みなどについてお聞かせください。

堀谷 ● 3年以上にわたり、新型コロナウイルス感染症が私たちの仕事や生活、さらには組合活動にも多大な影響を及ぼしてきました。現場の医療関係者はもちろん、社会に欠かせない

エネルギーや素材を製造・供給する私たちJEC連合の仲間も、感染のリスクを負いながら懸命に働いてきました。一時の難局を乗り越えられた今、改めてJEC連合の仲間への敬意を表します。

また、コロナ禍により、リモートワークやオンライン会議などのWEB環境が整ってきました。同時に、今までにない多様な働き方が加速し、良い影響が及ぼされた面もあります。これもピンチをチャンスに変えた、働く仲間の工夫と知恵の結集だと感じています。

次に、JEC連合加盟単組の大きな

課題については、カーボンニュートラルへの対応が挙げられます。単に温室効果ガスの排出を実質ゼロにする目標だけでなく、化石エネルギー中心の産業構造・社会構造をグリーンエネルギー中心へと転換する、GX（グリーン・トランスフォーメーション）という考え方にシフトしています。

これまで、カーボンニュートラルは経済・社会システムを制約すると考えられてきました。しかし、最近では、温室効果ガスの削減によって、事業の発展に繋げようという考え方に変わりました。これは、化石燃料資源を大量使用する化学・エネルギー産業の維

れ、全体では組合員が減少している中、JEC連合では6,152名増で、連合47構成組織の中で増加数・率ともに

トップの結果でした。皆さんが私の想いを理解し、活動を前進してくださった結果だと感じています。

もう一点は、「中小企業の支援」を重要課題に掲げています。具体的な取り組みの一つとして、春闘での支援を今までよりも充実させました。

急激な円安と物価高が私たち働く者の生活を苦しめる中、賃金は物価上昇に追いついていません。そうした中、中小企業では賃上げの原資となる、原材料や労務費の価格転嫁ができず、春闘でもかなり苦戦しています。

少しでもこの状況を打破するため、加盟単組には、春闘の要求書や会社との交渉の中で、次の取り組みをおこなっていただきました。

①パートナーシップ構築宣言の定期的な見直しをする

②取引先からの適正価格交渉に真摯

れます。そのためには、一人ひとりの理事が共済に自信を持って推進活動することが欠かせません。

たとえ良い共済であっても、単組の執行部に情報が正しく浸透されなければ、推進用の資料すら組合員の手には渡らないかもしれません。特に広報活動には力を入れていきたいです。

実際、その課題が露呈されたのが、昨年より導入した「JEC生命共済パーフェクト」の医療プラン（休業保障プラス）の加入者数の少なさです。圧倒的に準備・推進不足であり、加盟単組の組合員にまで制度自体の情報がしつかり伝わらなかったことが原因だと思っています。この2024年10月改定を含め、強化していきます。

医療プラン（休業保障プラス）については、大手労組では、すでに導入しているところも多数あります。大きな成果につながりにくいですが、こうした制度がない中小労組にもおすすめしたいです。

——2021年11月より、マイカー共済の産別団体割引が開始しました。可処分所得の向上・安全運転の啓発につながるマイカー共済の活用について、構成組織や組合員の皆さんの反応はいかがでしたか。



#### に対応するよう求める

また、加盟単組の交渉状況を24時間リアルタイムで配信し、中小労組の交渉に活かせる取り組みをおこなったり、交渉時の直接支援としてWEBで各単組からのリアルタイムの相談体制を整えるなど、さまざまな施策を試みました。

#### 一人ひとりの理事が共済に自信を持って組合員にメリットを伝える

——共済関係についてお聞きします。まず、産別・単組が共済を推進する意義に関して、どのようにお考えでしょうか。

堀谷●産別共済は、組合員の可処分所得の向上や生活を守ることを目的に推進活動をしています。したがって、

堀谷●JEC連合の加盟組合は、工場がコンビニートなどにある場合も多いですが、車通勤の組合員がたくさんおり、もっと加入促進できると思います。

2024年11月より団体割引率が上がるのは良いことですし、組合員も興味を持つていくでしょう。団体割引率があまり上下しなければ、今後の加入促進にもつながっていくはずですが、先日の理事会後に、加入促進対策会議を開催しました。その際、理事会のメンバーに自単組の好推進事例を発表してもらいました。組合役員が見積もりをとって新規加入し、そのメリットを職場委員などに伝える、という内容でした。

また、昨年度の見積もり件数と新規加入件数を比較すると、約半数が見積もりを取得した後に、加入しています。これは、マイカー共済の補償内容が充実しており、社会貢献にも役立つと組合員に浸透されている証でしょう。この結果からも、まずは見積もりをとるよう推進することが重要だと思います。

#### 「ターゲット組合」に向け加入促進を図りさらなる共済活動の前進を

て、規模を活かし、組合員にメリットをしっかりと伝えるのは大事なことです。

しかし「メリットがあるから加入して」と勧めるだけでは、組合員との接点も希薄になるでしょう。やはり、労働運動の基本理念である「たすけあい」を意識した活動こそが、共済推進の意義だと思います。

共済とは「たすけあい」「お互いさま」の精神のもと、労働者自主福祉運動の中でつくり上げてきた仕組みです。組合員が多く加入することで、さらにメリットのある共済が生み出され、好循環にもつながります。

また、単に共済運動に留まらず、そうした好循環の延長線上に、労働運動の発展や組織力の強化があると思います。

——2003年に単組・組合員の相互扶助を目的として産別共済制度の推進・事務を取り扱う、JEC連合共済福祉センター（現JEC連合福祉共済組合）が発足しました。そして、2005年10月に産別共済として「JEC生命共済パーフェクト」（団体生命共済）を実施。また、2014年10月からJEC生命共済パーフェクトを一括プラン・分割プランに改定し、2023年10月に「JEC生命共済パーフェ

——昨年の定期大会では、今後2年間の運動方針について確認されました。その振り返りや補強、さらなる強化について論議する時期だと思います。JEC連合の運動を進めるにあたり、こくみん共済coopの役割や要望についてお聞かせください。

堀谷●今年の定期大会では、以下のような共済運動の補強方針を掲げました。

#### 補強方針

2024年度の理事会にて、福祉共済組合で取り扱っている共済制度の加入組合リストをもとに、まだ取り組みをおこなっていない組合や目標未達成の組合を、「ターゲット組合」と選定。その組合に対し、共済の意義や制度内容の説明をおこない、加入促進に努める。

さきほど理事会の課題をいくつか申し上げましたが、結果の検証や、促進活動がまだ十分にできていません。この部分を、こくみん共済coopの皆さんと共に活動していきたいと考えています。我々はお客様ではなく、パートナーです。JEC連合加盟単組への取り組みで、できていないところは遠

クト」の医療プラン（休業保障プラス）を新たに導入されました。こうした産別制度の導入の背景や新制度への期待、共済推進における課題等についてお聞かせください。

堀谷●まずは、JEC連合福祉共済組合の課題についてですが、現在の理事会体制は、加盟単組からの専従派遣役員と6つの各部会（他業種産別のため業種別に、それぞれの部会で日常活動を実施）の書記長、共済加入上位単組枠で構成しています。理事会に部会書記長を任命しているのは、日常活動が部会中心となっており、そこで推進活動を展開していただくためです。

しかし、単組の立場から見ると、部会からもそうですが、共済組合としても加入促進を強力に進めているとは言えず、チラシなどの共済に関する資料を配ったら、あとは各単組に任せという感じでした。

また、理事会で加入促進の結果検証等をしていないことも問題だと思います。今後は、理事会で責任や役割をしっかりと定義し、是正しなければなりません。

また、共済制度をより良くするためには加入者を増やし、そのスケールメリットを活かした取り組みが求めら

慮なく申し付けていただきたいです。

——最後に、運動前進に向けた抱負や決意をお聞かせください。

堀谷●会長就任時から、「決めるまではとことん議論し、決めたら実行する」ように言い続けています。大会での活発な議論でも同様です。できないではなく、こうすればできるという前向きな発言で来期方針を決定し、加盟単組の皆さんが、共に「やってやるぞ」というマインドになるように進めていきたいですね。

昨年、20年以上の歴史あるJEC連合の会長の禪（たづな）を受け継ぎました。前例の踏襲だけでなく、発展は望めないうでしょう。変革を恐れずに、活動を前進させていきたいと思っていますので、よろしくご指導ください。

——本日は、お忙しいところお話をいただき、ありがとうございました。JEC連合の更なる発展をお祈りいたします。



聞き手  
こくみん共済coop  
調査役  
高木 章

※取引先とのパートナーシップを強化するなど「新たな共存共栄関係の構築」を企業の代表者名で宣言(コミット)するもので、「成長と分配の好循環」を目指す。

中央推進会議 第88回全体会議

2024年5月31日(金)、28構成組織32名にて、集合とWEB併用により「中央推進会議第88回全体会議」が開催されました。また、オブザーバーとして中央労福協より南部事務局長、関根事務局次長が参加されました。

報告内容

1 こくみん共済 coop

中央推進会議 委員体制  
および常任委員体制について

2024年度こくみん共済 coop 中央推進会議委員および常任委員の変更にもない、委員の変更確認を行いました。中央推進会議および常任委員会の体制については、「表1」を参照ください。

2 こくみん共済 coop  
活動報告

1 実績報告

こくみん共済 coop 全体の最新実績報告を行いました。

2 大規模自然災害対応報告

2024年に発生した能登半島地震、関西で発生した降雹、豊後水道を震源とする地震に関する対応報告を行いました。

3 「2023年度こくみん共済 coop  
地域貢献助成」報告

本助成は、1992年に環境問題などに取り組み団体の活動支援としてスタートし、今回で32回目を迎えます。

3 四役常同訪問 報告

2024年1月18日～1月31日の期間に17構成組織にて実施した、中央推進会議四役による訪問活動について報告を行いました。

4 2023年度  
専門委員会活動報告

第4回推進専門委員会

2023年度活動計画を踏まえた各種取組支援ツールの総括を行いました。  
・団体生命共済(医療・休業共済)の導入に向けた取り組み  
・マイカー共済の加入拡大を目指した取り組み  
・災害時無保障者の解消に向けた取り組み

【表3】  
2023年度活動総括および  
2024年度活動計画(抜粋)

新たな取り組み

こくみん共済 coop 共済制度の  
取り組みを軸とした  
労働者共済運動の推進  
新団体年金共済の取り組み

- 若年層の資産形成や老後への経済的な備えに向けて、「保障」と「貯蓄」を兼ね備えた新団体年金共済の取り組みを進める。
- 新団体年金共済を実施している産別を中心に、運動としての推進を幅広く告知し取り組みを進める。

補強点

こくみん共済 coop の運動と  
事業の一体的推進活動の強化  
中央推進会議の役割と機能の強化

- 2023年度研修専門委員会で議論した「能登半島地震の復興支援」、災害時無保障者の解消を目指した住宅保障の更なる推進に向け、北陸エリアでの持ち出し開催を検討・実施する。

こくみん共済 coop 共済制度の  
取り組みを軸とした  
労働者共済運動の推進

①火災共済・自然災害共済の取り組み

- 火災共済誕生70周年を契機として、推進ツールの作成・配布や自然災害共済中途付帯推進を行い、保障点検活動の強化をはかり、火災共済に対する自然災害共済付帯率の引き上げを目指す。
- 満期手続き漏れのない確実な保障提供を行うために、自賠責共済(原付・二輪車含む)についても、マイカー共済と合わせて取り組みを展開する。
- こくみん共済 coop 「7才の交通安全プロジェクト」との連携をはかり、掛金見積もり1件につき横断旗を寄贈する取り組みを進める。
- 団体割引の維持安定を目指し、組合員の安全運転啓発活動につながる啓発ツール等を推進専門委員会で検討し取り組みを進める。

③社会課題に対する取り組み

- SDGsのゴール3「すべての人に健康と福祉を」では、交通事故による死傷者を半減させる目標掲げているため、自転車事故や自動車事故防止に向けた取り組みを専門委員会と連携し進めて行く。

④組合員の利便性向上と「深く」「長い」関係を  
構築する取り組み

- 公式アプリ導入促進ツールの展開と産別を通じた各構成組織への導入要請活動を展開する。

5 中央推進会議  
2023年度研修会総括

2023年度活動計画にもとづき、研

組

- ・自転車事故防止等の社会課題に対する取り組み

また、2023年度に作成したマイカー共済推進ツールの使用状況、アンケート結果を踏まえ、2024年度マイカー共済の推進ツールの方向性について意見交換を行いました。

第4回研修専門委員会

2024年度研修会に向けて3回目の協議を行い、能登半島地震の被災地復興のために、北陸方面での開催を検討していくことを確認しました。

協議内容

修専門委員会を中心に立案し、開催した研修会の総括について報告しました。

1 2023年度活動総括  
および2024年度活動計画(案)

- ①中央推進会議活動計画について  
2023年度活動計画に対する進捗状況と、2024年度活動計画(案)について協議・確認しました。
- ②各構成組織における活動計画について  
各構成組織に策定いただいた2023年度活動計画について総括を行い、2024年度も重点課題を継続・補強し、対応していくことについて協議・確認しました。【表3】



【表2】住まいる共済 主な改定内容

保障額の拡大	生活再建に十分な共済金をお支払いできるよう、風水害等共済金の支払い限度額を最高6,000万円に拡大します。(ベーシック(旧・大型タイプ)の保障額拡大)
保障の改善	軽微な損害(10万円以下の損害)も風水害等共済金の支払対象になります。
自然災害共済の総支払限度額の引き上げ	近年増大する自然災害リスクに対応し、将来起こり得る大規模災害に対しても確実に共済金をお支払いできるよう、風水害等および地震等に対する総支払限度額を段階的に引き上げ、より一層大きな安心をお届けします。
自然災害共済の掛金額の改定	木造構造および鉄骨・耐火構造の自然災害共済部分について掛金額を改定します。(マンション構造の掛金額に変更はありません)※今商品改定にあたって「所在地」や「築年数」による掛金格差は導入せず、掛金や保障内容は全国で同一です。

4 「住まいる共済」の商品改定について  
本年は、「防災・減災」「環境保全」「子どもの健全育成」の3分野で活動されているNPO法人や市民団体などを対象に募集し、47団体に、総額約1,997万円を助成することを決定いたしました。

風水害等が多発化・大規模化するなか、引き続き確かな保障をお届けするため、

【表1】こくみん共済 coop 中央推進会議 常任委員会

役職名	氏名	常任
議長(電機連合)	中澤 清孝	
副議長(私鉄総連)	池之谷 潤	
副議長(基幹労連)	坂本 彰	

役職名	氏名	常任
委員長(JAM)	川野 英樹	○
副委員長(JEC連合)	寺田 正人	○
副委員長(UAゼンセン)	谷津 正信	○

構成組織名	氏名	常任
JAM	名塚 和好	○
JEC連合	永井 学	○
JR総連	山田 知	
メディア労連	杉本 和久	
UAゼンセン	折笠 敏	○
印刷労連	大塚 新二	○
運輸労連	大原 猛	○
映画労連	宮下 卓	
駅・車販協	松本 直樹	
紙バ連合	高橋 浩司	
基幹労連	渡邊祐一郎	○
建交労	廣瀬 肇	○
航空連合	玉那覇 仁	
交通労連	貫 正和	○
国税労組	笠置 武志	
国公労連	丹羽 秀徳	
ゴム連合	船橋 弘靖	○
サービス連合	矢野 勇紀	○
自交総連	高城 政利	
自治労全国一般評議会	亀崎 安弘	○
自治労都市交評	青山 浩二	○
私鉄総連	樋口 和司	○
自動車総連	繁野 慶一	○
出版労連	-	
新運輸	菅原 元	

構成組織名	氏名	常任
新聞労連	上田 敬	○
税関労組	渡辺 航	
政労連	渡邊 努	
セラミックス連合	澤田 光弘	
全印刷局	戸口 剛	
全印総連	柳澤 孝史	
全銀連合	高橋 雄大	
全建総連	小野寺博人	○
全国ガス	増田 紀之	
全国港湾	高島 弘司	○
全自交労連	本田 有	
全司法	大杉 浩二	
全商社	-	
全駐労	清水千代宣	○
全電線	三木 隆之	○
全日通	佐々木信行	
全日本海員組合	木村 俊暁	○
全農協労連	-	
全農林	村上 嘉則	○
電機連合	岡本 昌史	○
電力総連	橋本真理子	○
日建協	阪本 純一	
日本医労連	川上 真理	
フード連合	源 匡博	
民放労連	-	

※太字は新任委員となります。

(敬称略)

# 三菱重工グループ労働組合連合会

2023年10月より、全地区本部(以下、地本)の共済制度の統一とあわせ、こくみん共済coopによる組合員一律加入制度を導入した、三菱重工グループ労働組合連合会(以下、三菱重工グループ労連)。

全国にある11の地本がそれぞれ独自で行っていた共済制度を1つの制度にまとめるにあたり、導入までの流れや苦労したこと、今後の展望などについて、本部執行部の皆さんにお話を伺いました。



三菱重工グループ労連本部執行部の皆さん。  
左から石岡 信大中央執行委員、牧野 祥二書記長、井上 昌弘会長、杉原 明日美中央執行委員。

## 三菱重工グループにおける事業内容の概要について

**牧野** ●日本の近代化に伴い、三菱重工は明治17年(1884年)、岩崎彌太郎<sup>やまだ</sup>によって創立されました。政府から工部省の長崎造船局を譲り受け、長崎造船所と命名して造船事業を本格的に開始したことと合わせ、それ以前に彌太郎が発足していた三菱財閥の基礎である九十九商会の2つの流れが合わさり、後に三菱造船株式会社として成長しました。

その後、昭和9年(1934年)に重機、航空機、鉄道車両などを加え、改めて三菱重工業株式会社としてスタートしました。現在では、陸・海・空、宇宙部門など、社会インフラから民生品に至るまで数多くの製品を生み出しています。

また、グローバルな事業展開はもちろんのこと、昨今では脱炭素化の潮流のなかで、グループとして果たすべき役割を認識しながら、新製品の開発・製造・販売などを手がける総合重工メーカーとなっています。

## 労働組合の体制について

**牧野** ●以前は、単一組織の三菱重工労組として労働運動をしていました。やがて会社の再編に伴い、三菱重工労働組合にMHPs(三菱日立パワーシステムズ)労働組合が加わり、平成29年(2017年)10月に「三菱重工グループ労連」が結成されました。その後、グループ関連企業の労働組合も加盟し、現在の組合員数は三菱重工労組で23,689名(60歳以上の雇用延長者551名を含む)と関連加盟組合で約6,000名となっており、グループ全体で約3万人となっています。

組織体制としては、本部と11の地本があります。本部には会長・副会長・書記長各1名ずつに加えて、中央執行委員9名の計12名がおり、地本ではそれぞれ人員構成に違いはありますが、三役・執行委員が配置され、計79名の役員が各地で活動を行っています。

## 共済推進活動の考え方や背景について

**牧野** ●三菱重工グループ労連は、「可処分

共済制度を享受できるようにしたいとの考えに基づいて「ダイヤモンド共済」を立ち上げました。

**牧野** ●もともとは地本ごとに自然災害に対するお見舞金制度などもあったのですが、全地本で統一するのであれば、こくみん共済coopの共済が適しているのではないかと話になりました。

**杉原** ●共済を統一するまでは、他地本の保障内容は把握していませんでした。例えば慶事ひとつとっても、何に対して祝金を支払うのが、地本によってまちまちでした。

## (2) 導入までの流れ

**杉原** ●まずは各地本の共済制度を調査するため、それぞれの規定を取り寄せることから始めました。

その後、各項目をどのようにまとめるか、議論を重ねました。さらに、制度の内容だけでなく運営面についてもかなり時間をかけて検討し、運営要領としてまとめて規定に載せ、全地本統一のダイヤモンド共済として開始できる頃には、議論開始から数年が経っていました。

## (3) 導入時に苦労した点や、それをどのように解決・対応したのか

**杉原** ●今まで各地本が運営していた共済の全項目を網羅するのは難しい状況でした。そこで、保障項目としては従来

の8割程度をカバーできるよう設計しました。

**石岡** ●結果的に死亡保障はこくみん共済coopの団体生命共済20口(200万円)に統一しましたが、一方で組合費の統一についても議論していましたので、組合費の中でどれくらいを共済の費用に充てられるのかなど、掛金と保障のバランスをとることも重要なポイントでした。

**竹内** ●今まで一律加入ではなかった地本とのやりとりで、苦労はありましたか。

**牧野** ●実際の加入手続きなどは、各地本と、こくみん共済coopの各推進本部が中心となつて進めてくれました。今までと比較して保障内容が大幅に変更になる地本もあり、組合員の理解を得るのは決して簡単ではありませんでしたが、最終的には規定にも書かれている「友愛と信義に基づく相互扶助」の精神で乗り切れたと思います。

## (4) 導入後の組合員からの反応

**杉原** ●今のところ直接的な声は届いていませんが、ある程度評価していただいているのではないのでしょうか。今後も本制度に対する組合員さんの理解がより深まるよう、引き続き申請方法なども含めて周知を進めていきたいです。

**伊丹** ●こくみん共済coopとしては、

加入口数を20口にしたことで、退職後も継続してご案内できるのは意義深いと思っています。

## こくみん共済coopに期待すること

**牧野** ●「多様性」が進む現代において、当社にもさまざまな背景をもった方が入社されます。そういった方に対して、福利厚生も含めてどのような共済推進ができるのか、また、当社も含めて各企業が障害者雇用を進めている中で、今後その方が正社員(組合員)となつたとき、必要なニーズに応えることができるのか。今いる方だけではなく、今後入社してくる多様な方々へどう対応していくのかも、課題として認識しています。

三菱重工グループ労連としては各地本とも同じ課題認識を持つ必要があると思いますし、こくみん共済coopの各推進本部と連携を密にして取り組んでいけたらと考えています。

**石岡** ●こくみん共済coopの強みは、組合との連携であると思っています。会社の制度やダイヤモンド共済も含め、当グループの組合員がどんな制度の中で生活しているかをご理解いただき、その上で各個人に寄り添った適切な保障の提案をお願いします。

分所得の向上」と「無保障者をなくす」との考え方のもと、共済活動を進めています。

**石岡** ●地本では、共済制度のみならず、組合員の家族まで含めた福利厚生制度の充実にも努めています。各種割引チケットの紹介や幹旋など、組合員がより豊かな生活を送れるようサポートしています。

## 組合員一律加入制度「ダイヤモンド共済」について

### (1) 導入のきっかけ

**杉原** ●全国にある地本では、組合員数、組合執行部体制などがそれぞれ大きく異なります。組合員が数千人を超えるところあれば、数百人というところもあり、組合費、財政の状況もさまざまです。

共済制度も地本によって違いがありました。そのような中、三菱重工グループ労連全体としての持続的な発展を考え、各地本の財政状況・活動などを勘案した上で、これまで地本ごとに異なっていた組合費と共済制度を統一し、どの地本においても同じ組合費で同じ

**杉原** ●今は昔と異なり、性別、障がいの有無、子どもを持つ、持たない、年齢の重ね方など、幸せの定義も個人によってだいぶ違うと感じます。

今後は、組合も共済制度も組合員一人ひとりに対して寄り添いながら応えていくことが求められるのではないのでしょうか。引き続き、良いご提案やお力添えをお願いしたいです。



インタビューに答える三菱重工グループ労連本部執行部の皆さん  
インタビューア:こくみん共済coop 竹内職員 伊丹 裕太郎



こくみん共済coop  
組織推進部 組織推進二課  
伊丹 裕太郎

## 会場

日時 ■2024年5月31日(金)

開催形式 ■集合・WEB開催

参加者 ■45団体49名

## 議題

## ●「こくみん共済 coop」

中期経営政策2022-25

「変革と創造」補強案

(組合員討議案)

「こくみん共済 coop」中期経営政策2022-25「変革と創造」(以下、中期経営政策2025変革と創造)策定時に設定した、「3つの姿(10の行動)」は変えることなく、前半期の振り返りや取り巻く環境の変化等を踏まえた取り組みの補強を行っています。

また、後半期ではお役立ち発想と共創活動でさらに「新しいたすけあい」を創造・実現する具体的な変革の

「の創造・実践を進め、めざす姿への変革を実現していきます。」[表1]

## ●「こくみん共済 coop」

2024年度の主な取り組み課題

(組合員討議案)

中期経営政策2025変革と創造の後半期2カ年の計画の補強にもとづき、マイカー共済の商品改定(2025年4月予定)の実施にむけて組合員のニーズや改善要望等を踏まえた取り組みや、損害調査業務の抜本改革の本格実施にむけて、自動車・住宅の損害調査業務のより一層の高度化・効率化、サービス向上の取り組みを行っています。

## ●こくみん共済 coop

2023年度経過報告

中期経営政策2025変革と創造で掲げた「新しいたすけあい」を創造・実現する具体的な変革の

## 取り組みの補強内容※抜粋 [表1]

## ①SDGsロードマップの取り組み

・SDGs行動宣言(‘20.8)で掲げた6つの課題を着実に遂行し、2030年にむけた取り組みを進める。さらに、その先を見据え、事業活動の持続的な発展(サステナビリティ経営)にむけた準備を進める。

## ②組合員・生活者との姿

・市場金利の上昇や取り巻く環境を踏まえ、多様化する組合員のニーズに応えていくために、老後保障・介護保障等を含めたトータルな保障のご提案を行っている。

## ③協力団体・共創パートナー団体との姿

・セット共済に関するお手続きを、WEB上で可能とするシステムの導入・展開を段階的に進めるとともに、組合員に寄り添い、協力団体とともに職域における「新しいたすけあい」の創造・実践を進める。

・共創パートナー団体との共創政策協議会等を起点として、本部間や各エリアでの課題の検討や関係強化を進め、さらなる共創に取り組んでいく。

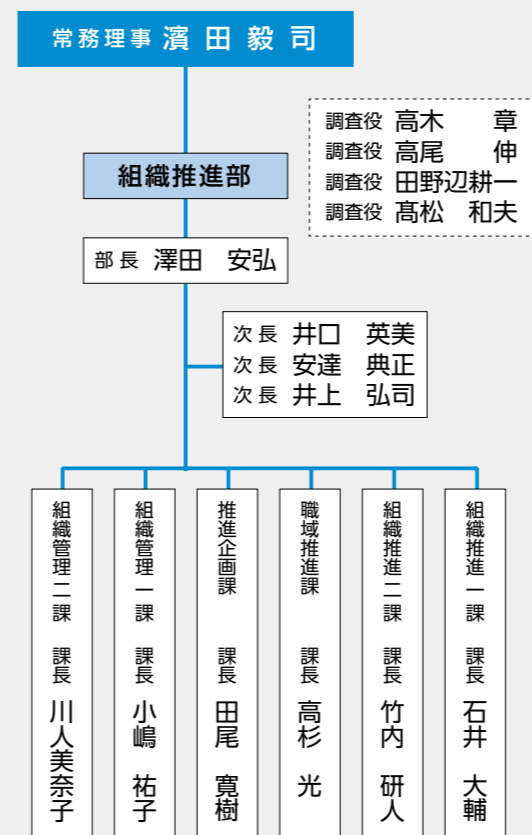
## ④業務・経営の姿

・お役立ち発想と共創活動を通じた「新しいたすけあい」を創造・実践する人材の育成・活躍を促進していく。

・お役立ちDXのさらなる取り組みを進め、CX(組合員体験・価値)とEX(職員体験・価値)の実現をめざす。

## こくみん共済 coop 組織推進部 体制図

(2024年4月1日付)



姿、めざす姿として設定した「3つの姿(10の行動)」にもとづく2023年度の主な取り組みである、アプリの導入・利用促進および「こくみん Lifeサポート」の展開、住まいの保障点検と連動した社会課題の取り組み等の報告を行いました。

●令和6年能登半島地震への対応報告

2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」について対応報告を行いました。

甚大な被害に迅速に対応していくため、本部に災害対策本部を立ち上げるとともに、全国から職員を派遣し、被災された組合員の皆さまへの対応を最優先課題として、総力をあげて現地調査活動に取り

組んでいます。

1月10日より、石川県、富山県および新潟県に全国から職員を派遣することで現地調査体制を強化するとともに、被災受付の受電体制強化や集中支払拠点設置などにより、被災された組合員への迅速な共済金のお支払いに向けた対応を行っています。

奥能登エリアについて、航空写真や自治体等の各種発表の情報をベースにした独自調査にもとづき、全壊エリアおよび一部全壊エリアを特定しました。なお、全壊エリアは損害調査を省略し、すべて全壊として損害認定し、一部全壊エリアについても、損害調査を省略し、自治体発行の「り災証明書」のみで損害認定を行いました。

被災受付・調査状況  
(2024年4月1日時点)

被災受付件数
17,131件
調査等完了件数
14,767件
完了率
86.20%

共済金・見舞金の支払い状況(2024年4月1日時点)

共済	件数	共済金額
火災共済	12,631件	221,199,967円
自然災害共済	10,977件	10,896,584,000円
慶弔共済	1,835件	39,762,000円
合計	25,443件	11,157,545,967円

## 労働組合の皆さまへ

## 組合活動中のけがや特定疾病※1、賠償事故への備えは万全ですか？

- 1 楽しいはずの組合行事が思いもよらない事故で台無しにならないよう、組合員とご家族等をけがや特定疾病※1、賠償事故からお守りします。
- 2 組合員の皆さまのために日々活動されている組合役職員の皆さまが安心して組合業務を行っていただけるよう、組合役職員の皆さまをけがや特定疾病※1、賠償事故からお守りします。

こくみん共済 coop がおすすめする団体保障制度は  
組合活動中のリスク(けがや特定疾病※1・賠償)をトータルにサポートします！

※1 特定疾病とは(細菌性食中毒、急性心筋梗塞、急性心不全、脳卒中、熱射病、日射病)をいい、行事サポート共済と役職員サポート共済で保障されます。行事スポット共済は特定疾病の対象外です。

## ◀◀ 制度ラインナップ ▶▶

## 年間行事が多い場合におすすめ！手ごろな保険料で1年間の組合行事をサポート！

**行事サポート共済**

賠償責任保障付

労働組合活動補償費用保険特約条項付帯約定期限費用保険  
組合行事サポート特約付帯施設賠償責任保険

年間通して労働組合の会議や研修、イベントなどにおける組合員、組合役職員のけがや特定の疾病、賠償責任のリスクをカバーします。

[たとえばこんなリスクをカバーします]

組合主催のzoomでの筋トレ講習会でアキレス腱断裂を起こした。(傷害)  
組合主催のソフトボール大会中、熱射病で倒れた。(特定疾病)  
組合行事に参加中に、歩行者とぶつかりけがをさせた。(賠償責任)

## 組合役職員への保障を手厚くしたい場合におすすめ！組合役職員の活動をサポート！

**役職員サポート共済**

賠償責任保障付

労働組合活動補償費用保険特約条項付帯約定期限費用保険  
役職員サポート特約付帯施設賠償責任保険

組合役職員(専従役職員・非専従役職員)の組合業務活動中におけるけがや特定の疾病、賠償責任のリスクをカバーします。

[たとえばこんなリスクをカバーします]

自宅でリモート会議中にトイレに行こうとして階段から転落してけがをし休業した。(傷害)  
海外視察中に、脳卒中で倒れた。(特定疾病)  
組合主催のフェスティバルでテントが倒れ来賓にけがをさせた。(賠償責任)

## 単発行事や家族参加型行事がある場合におすすめ！日帰り行事や国内宿泊行事をサポート！

**行事スポット共済**

賠償責任保障オプション付

行事参加者の傷害補償特約付帯普通傷害保険  
国内旅行傷害保険特約付帯普通傷害保険  
団体行事補償特約付帯施設賠償責任保険

日帰り行事や国内宿泊行事におけるけがや熱中症のリスクを行事参加者全員をまとめてカバーします。(行事ごとに加入ができます。)

[たとえばこんなリスクをカバーします]

組合主催のソフトボール大会でアキレス腱をきった。(傷害)  
組合主催のマラソン大会で、一緒に参加した家族が熱中症になった。(熱中症)  
メーデー参加中、歩行者とぶつかりけがをさせた。(賠償責任)

※詳細につきましては、団体保障制度パンフレットをご参照いただくか、最寄りのこくみん共済 coopにお問合せください。

こくみん共済グループ

(株)全労済ウィック

[引受保険会社] 共栄火災海上保険株式会社  
承認番号: 24-0438

協力団体向け機関誌

# こくみん共済 coop は 創刊 111号 を迎えました

発刊 111号を記念して、創刊号から現在までに協力していただいた団体の 皆さまのインタビュー記事をWEBでもご覧いただけるようになりました。



## 電子BOOK

掲載内容

- トップインタビュー
- 産別・広域労組推進実例紹介
- 労済論壇・シリーズ産業
- 被災者生活再建支援法



WEB こくみん共済 coop 閲覧はこちらから

<https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai.html>



これからも協力団体の皆さまへの情報発信・コミュニケーションツールとして 発刊してまいります。引き続きのご愛顧を賜りますようお願いいたします。

# 「新団体年金共済」のススメ

現在、貯蓄性商品を取り巻く環境は急激に変化しています。日経平均株価は2024年2月22日にバブル期の最高値を34年ぶりに更新し、新NISAをはじめとする投資熱が高まっている状況です。また、物価の上昇とともに金利も上昇傾向にあります。こうした背景の中で、労働組合業界における私共のセミナーでもNISAや投資信託の運用に関するテーマが増え続けています。

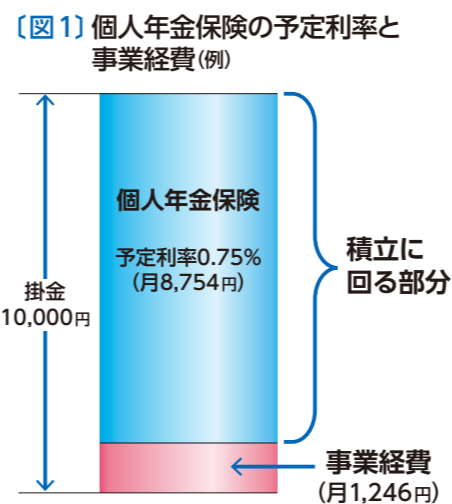
一方で、全ての人がリスクを取って投資をするわけではありません。リスクを取りたくない方にとっては、堅実な資産形成が重要な要素となっています。そこで注目されるのがこくみん共済coopの「新団体年金共済」です。この共済制度は、リスクを最小限に抑えながら無理なく資産を増やす手段として非常に有効です。

## 1 新団体年金共済をおすすめする理由

新団体年金共済には多くの優位性があります。まず、個人年金や団体年金は予定利率（契約時に約束される運用利率）で選ばれる方が多いですが、これは誤りです。

なぜなら、掛金（保険料）の全てが運用に回るわけではないからです。最初に保険会社や共済団体の事業経費が差し引かれ、その残額だけが積立運用に回るため、実際の運用利回りが低くなるという理屈です。

そのため、いくら予定利率が高くても事業経費の割合が高く設定されていると実質的な利回りが低くなってしまうのです。【図1】その点、新団体年金共済は事業経費が少ないため、手取りが多くなるのが特徴です。



また、掛金も口座引落ではなく労働組合を通じて集める方法（団体一括払込契約）の場合は集金にかかるコストも抑えられます。これは新団体年金共済の実質的な運用利回りが向上する理由です。

実際に比較してみましょう。こくみん共済coopの個人年金共済と新団体年金共済を比

較すると、30～60歳まで積み立てて、60～69歳末まで10年間分割受け取りする場合の返利率は個人年金共済109.3%に対して新団体年金共済では121.4%にもなります。

「100万円積み立てれば、前者は9万3千円、後者は21万4千円増える」と表現すれば、筆者が新団体年金共済を勧める理由が伝わるでしょうか。

## 2 世帯別の新団体年金共済の活用例

(1) 単独世帯または若年層  
単独世帯や若年層にとって、新団体年金共済は比較的近い将来の資金づくりに活用できます。車の購入費用、結婚費用、住宅購入の頭金、あるいは運用資金の元手にするなど、今は使途が明確になってなくても、将来に向けて、気

軽に無理なく積み立てることができます。

なお、一般財形、住宅財形、財形年金、持株会などが給与天引きで利用できることも多いと思いますが、労使交渉で新団体年金共済も設定できるようにしてみてください。特に財形貯蓄等の利子補給制度が廃止されている場合などは、新団体年金共済の方が実質的な運用利回りが高くなるケースもあることから、組合員さんにとってもメリットが大きいと言えるでしょう。

### (2) 子育て世帯

将来の大学進学に向けて学資保険を利用する方も多いですが、新団体年金共済は学資保険の代替策としても非常に有効です。学資保険としてみる場合の返戻率が高く、掛金に対する実質的な利回りが高いからです。

具体的にみてみましょう。新団体年金共済で掛金月額1万円を18年間積み立てた場合の脱退一時金（積立金）は約233万3千円です。掛金累計額は216万円ですので、返戻率（キャッシュバリュー）は233万3千円÷216万円×100＝約108%です。読者ご自身でも学資保険の見積もりを取り、同条件でこれを上回るかどうかをぜひ確認してみてください。

また、返戻率を高くみせたい場合、一般的には22歳満期にして運用期間を長くしたり、保険料支払い期間を短く10年間にしたりと様々な方法が採用されますが、読者の皆さんは「条件をそろえること」に重きを置くようにすれば見誤ることはありません。

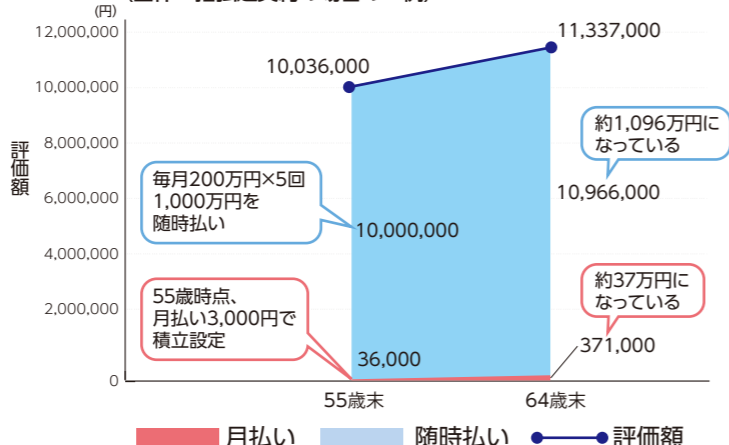
学資保険には契約者に万が一のことが発生した場合の保険料免除特約がありますが、それを付帯すると保険料が高くなり、返戻率が低下します。そもそも、遺族保障を別途用意している場合はそれらと保障が重複するため、無駄な掛金（保険料）が発生しているはず。これらを排し、新団体年金共済のように単なる貯蓄として利用する方が効率的です。また、仮に進学しなかった場合、学資保険は満期を迎えてしましますが、新団体年金共済はそのまま継続できるのがポイント。例えばセカンドライフの資金づくりに目的を変更し、積み立てを続けられるなど、フレキシビリティが高いのです。

### (3) 退職準備世帯

新団体年金共済には「随時払い」という仕組みがあり、一定額をまとめて払い込むことで積立金を増やすことができます。随時払いをするには、月払い、半年払い、年払いのうちいずれかの契約が必要です。また、年金開始日の5年より前までは1回あたり200万円まで、それ以降であれば1回あたりの金額に制限はありませんが、随時払いで払い込める累計限度は1,500万円までとなります。

例えば、55歳時点において月払い3,000円で積み立てを設定し、1～5ヵ月目まで毎月200万円（合計1,000万円）を随時払いすると、65歳時点における払込総額1,036万円に対し、脱退一時金（積立金）は約1,133万7千円になります（10年間で約97万3千円

【図2】55歳時点において毎月積立額3,000円を設定し、1,000万円を随時払いする場合（団体一括払込契約の場合の一例）



増）。わずか10年間で返戻率は約109.4%と高く、特筆に値するでしょう。運用期間を長く設定できない50代の人におすすめです。

【図2】

## 3 終わりに

新団体年金共済は、リスクを抑えつつ無理なく資産形成を目指す方にとって非常に有効な手段です。各世帯のニーズに応じて柔軟に対応できるこの共済を活用するとより豊かな将来を実現できます。ぜひ、組合員さんの資産形成の一助として、新団体年金共済を紹介してみてください。



生活経済研究所®長野 所長  
CFP®認定者 塚原 哲

生活経済研究所長野 所長、投資助言・代理業  
登録番号 関東財務局長(金商)第629号

1998年精密機器メーカーの労働組合役員に就任、2001年に労働組合専門のシンクタンク「生活経済研究所長野」を設立、2006年日本FP協会長野支部・支部長、2012年関東ブロック副ブロック長を歴任、2014年7月から日本FP協会評議員を歴任。全国で労働組合関連団体のライサポート活動の立ち上げに従事。



※1 基本型

※2 団体一括払込契約の場合の一例

# gourmet

## 訪問先のご近所グルメ

こくみん共済 coop の推進担当が、協力団体からご紹介いただいた名店・隠れた穴場をレポートします。



私が  
オススメ  
します！

こくみん共済 coop  
組織推進部 組織推進一課  
松橋 洋平

日本食品関連産業労働組合総連合会(フード連合)よりご紹介いただきました。

お店は田町にあります。ランチのおすすめメニューは「上州豚と10種類の野菜のせいろ煮し定食」。せいろの上段に野菜、下段は豚バラ肉ともやしがたっぷりで食べ応えがあります。

他には名物の「あじフライ定食」も外せない逸品です。大きなあじフライ2枚と玉ねぎのフライにタルタルが添えられたパワフルな定食です。

お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

## 東京・港区 二代目 魚屋町

☎03-6435-0477

〒108-0014  
東京都港区芝5丁目24-12

JR田町駅 徒歩約4分  
都営三田線三田駅 徒歩約3分  
都営浅草線三田駅 徒歩約3分

【営業時間】

●【月～金】  
ランチ 11:30～14:30 (L.O.14:00)  
15:00～23:30 (L.O.22:30)  
●【土・日】 15:00～23:30 (L.O.22:30)

【定休日】 不定休



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ろうきんは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

## ろうきん

お金のことや、  
人生のこと。  
相談できるから、  
夢がひろがる。

はたらくあなたの  
いちばんそばに。

高梨 臨  
紹介サイトはこちら



## こくみん共済 文化フェスティバル 2024 夏

2024年 ミュージカル・演劇・伝統芸能・パントマイム・人形劇・影絵劇などさまざまな舞台作品を上演します。

## 夏休み 児童・青少年 演劇フェスティバル

こくみん共済 coop ホール/スペース・ゼロ ホール公演 (3歳以上有料) 全指定席

<p>7/20(土) 14:00</p> <p>魔法の冒険 いつも心に花束を ～マジックタイム～</p> <p>前売 大人 2,500円(税込) 子ども 1,500円(税込) 当日 大人 3,000円(税込) 子ども 1,500円(税込)</p> <p>75分 休憩なし 4歳～大人</p>	<p>7/25(木) 14:00</p> <p>ばけもの づかい</p> <p>前売 2,500円(税込) 当日 2,800円(税込)</p> <p>70分 休憩なし 幼児～小学生</p>
<p>7/21(日) 14:00</p> <p>グリムの ハンスと大悪魔</p> <p>前売 2,200円(税込) 当日 2,700円(税込)</p> <p>90分 休憩10分 5歳～大人</p>	<p>7/26(金) 14:00</p> <p>ちんじ〜図書室のまほう</p> <p>前売 2,500円(税込) 当日 2,800円(税込)</p> <p>75分 休憩なし 小学生以上</p>
<p>7/22(月) 14:00</p> <p>影絵劇 ゲゲゲの鬼太郎</p> <p>前売 2,000円(税込) 当日 2,500円(税込)</p> <p>60分 休憩なし 4歳～大人</p>	<p>7/27(土) 14:00</p> <p>ベッカンコおに</p> <p>前売 2,500円(税込) 当日 2,700円(税込)</p> <p>70分 休憩なし 小学生以上</p>
<p>7/23(火) 14:00</p> <p>クモ娘と きんぐつた</p> <p>前売 2,500円(税込) 当日 3,000円(税込)</p> <p>65分 休憩なし 4歳～大人</p>	<p>7/28(日) 14:00</p> <p>車のいろは空のいろ</p> <p>前売 2,000円(税込) 当日 2,500円(税込)</p> <p>60分 休憩なし 5歳～大人</p>
<p>7/24(水) 14:00</p> <p>わんぱく番</p> <p>前売 2,000円(税込) 当日 2,300円(税込)</p> <p>90分 休憩10分 小学生～大人</p>	<p>7/29(月) 14:00</p> <p>ふたりの イーダ</p> <p>前売 3,000円(税込) 当日 3,300円(税込)</p> <p>90分 休憩なし 4歳～大人</p>

日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協) ☎03-5909-3064 URL ▶ <https://www.jienkyo.or.jp>

CHAiROIPLIN おどるシェイクスピア

PLAY!!!!!!  
～夏の夜の夢～

全席指定

一般	4,500円
大学・専門学生	3,000円
中・高校生	2,000円
小学生以下	1,000円
障がい者割引	2,000円
おやこペア	5,000円

お問い合わせ  
合同会社モダンタイムス  
E-Mail: [chairoi.plin@gmail.com](mailto:chairoi.plin@gmail.com)

親子のためのクラシックコンサート  
音楽の絵本 AMIGO

日時  
8月7日(水)  
14:00

チケット料金  
(全席指定・税込)  
一般 3,000円  
子ども 1,500円

お問い合わせ  
(株)スペース・ゼロ 03-3375-8741 (平日10:00～17:30)

こくみん共済 coop 組合員の皆さまへ (7月30日 20:00まで受付)

「音楽の絵本～AMIGO」の優待価格チケットをご用意しております。

### 「こくみん共済 coop 公式アプリ」から

(※ログインにはマイページ登録済みのユーザーID、パスワードが必要です。)

トップページの「こくみんLifeサポート」「今週のおすすめ」に表示されるバナーからお進みください。

●優待に関するお問い合わせ

こくみん共済 coop 文化フェスティバル事務局 03-3375-8741 (平日10:00～17:30)

各公演詳細はスペース・ゼロホームページ (<https://www.spacezero.co.jp>) をご覧ください。→



アプリを  
お持ちでない方  
はこちらから  
DLいただけます。



本企画で取得した個人情報につきましては、本企画に関連する業務に限ってのみ使用いたします。

抽選で「こくみん共済 coop オリジナルグッズ」をプレゼント!!



編集部では皆さまのご意見やご要望を反映し、誌面の充実を図るため、読者アンケートを実施しています。ご応募いただいた方の中から抽選で10名様に「こくみん共済 coop オリジナルグッズ」をプレゼントいたします。たくさんのご応募をお待ちしています。

### 応募方法

- クイズとアンケートにお答えいただき、FAXで機関誌『こくみん共済 coop』編集部まで送信してください〔2024年9月17日(火)必着〕。
- 「WEB-こくみん共済 coop」からもご応募いただけます。
- 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

FAX番号 03-5351-7328

WEB-こくみん共済 coop アドレス <https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai>

WEBこくみん共済 coop



アンケートフォーム



### 3択クイズ

機関誌こくみん共済 coop の発刊111号を記念して、創刊から現在までに協力していただいた団体の皆さまのインタビュー記事を電子ブック化しました。この電子ブックのタイトルは「こくみん共済 coop の〇〇」です。〇〇の文字は何でしょう?

解答欄

- ①軌跡 ②変遷 ③歴史

### アンケート

(□に✓印をつけてください)

Q1 WEB版「WEB-こくみん共済 coop」をご覧になりましたか?

- ☐見た ☐まだ見ていない ☐身近にインターネットの環境がない

Q2 WEB版「WEB-こくみん共済 coop」について、どう思われますか。〈複数回答可〉

- ☐多くの人が見ることができて良いと思う ☐リアルタイムや双方向の情報発信に期待する  
☐便利な機能を充実させて欲しい ☐他の人にも紹介したい ☐見ることができないので関係ない

Q3 〈WEB版について〉冊子版と比べてのご感想をお聞かせください。〈複数回答可〉

- ☐パソコンから利用できて便利 ☐便利な機能がたくさんあって良い ☐デザインが良い  
☐使い勝手が良くない ☐アクセスしにくい ☐見ていないので分からない  
☐冊子の方が利用しやすい ☐その他( )

Q4 今号の記事の中で興味を持たれた記事はありますか?〈複数回答可〉

- ☐トップインタビュー ☐中央推進会議NEWS  
☐広域労組における共済制度推進の実例[第41回] ☐組織推進部NEWS  
☐ファイナンシャル・プランニング講座 ☐特集・機関誌こくみん共済 coop 創刊111号記念  
☐訪問先のご近所グルメ ☐特になし ~インタビュー記事の電子ブック化~

Q5 〈冊子版について〉内容についての総合的な満足度はどの程度ですか?

- ☐満足 ☐やや満足 ☐普通 ☐やや不満 ☐不満

Q6 上記「Q5」の理由や、その他ご意見があればご記入ください。

[

]

フリガナ	団体名	〒
※	※	※
電話番号 ( ) -		

※は必須項目です。必ずご記入ください。 ●個人情報の取り扱いについて:ご記入いただいた個人情報については、プレゼントの発送以外の目的には使用いたしません。

FAX送信先

機関誌 こくみん共済 coop 編集部 (こくみん共済 coop 組織推進部 推進企画課)

FAX 03-5351-7328

※番号のお間違いにご注意ください。